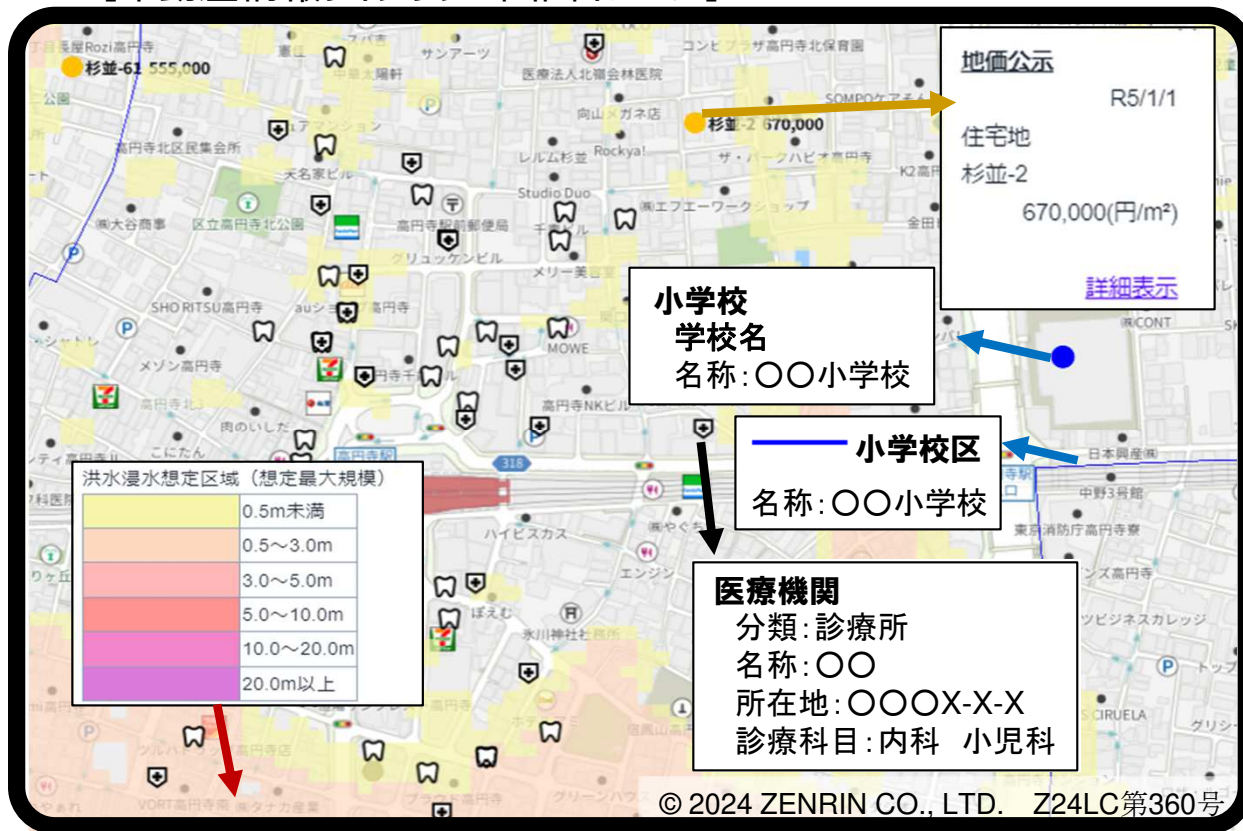


- 国土交通省では、円滑な不動産取引や利活用を促進する観点から、不動産に関するオープンデータを利用者のニーズに応じて地図上にわかりやすく表示する「不動産情報ライブラリ」を構築中。令和6年4月から稼働予定。
- 利用にあたって特別なソフトを必要としないWEBGISでシステムの構築を行い、スマートフォンなどの媒体でも閲覧を可能とする予定。
- 提供される情報の一部には国土数値情報を使用。

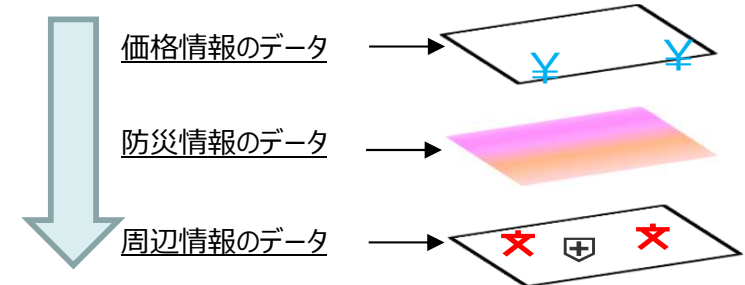
【不動産情報ライブラリ：画面イメージ】



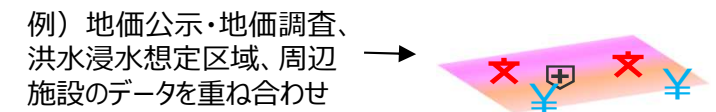
ライブラリ利用のメリット

不動産取引に必要な複数のテーマを同じ地図上に重ね合わせることが可能。

例) 既存サイト等では、洪水浸水想定区域と小学校、医療施設などを重ね合わせて、同時に表示し、位置関係を把握することは難しい。



ライブラリによって、**複数のテーマの情報を重ね合わせて「見える化」**することができる。



周辺の施設・地域に関する情報				価格情報	
公共施設等	市町村役場等	防災	洪水浸水想定区域	地価公示	<ul style="list-style-type: none"> ・1月1日時点の土地の評価価格（個別地点） ・地価公示法に基づき、国土交通省が判定し公示したもの ・地点数：全国26,000地点（令和5年）
	医療施設		土砂災害警戒区域	都道府県地価調査	<ul style="list-style-type: none"> ・7月1日時点の土地の評価価格（個別地点） ・国土利用計画法に基づき、都道府県が調査し公表したもの ・地点数：全国21,381地点（令和5年）
	福祉施設		津波浸水想定	不動産取引価格情報	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省が不動産取引当事者から収集した取引価格（所在地は町・大字レベル、価格は有効数字2桁に処理） ・取引当事者へのアンケート調査により国土交通省が収集し、売買物件が容易に特定できないよう加工し公表しているもの。 ・掲載件数 約488万件（令和5年3月時点累計） ※平成17年7月以降の情報を掲載
	保育園・幼稚園等	都市計画	都市計画区域	成約価格情報	<ul style="list-style-type: none"> ・成約物件の取引価格（所在地は町・大字レベル、価格は有効数字2桁に処理） ・指定流通機構（レインズ）保有の不動産取引価格情報を、国土交通省が個別の不動産取引が特定できないよう加工し、消費者向け不動産取引情報サービスである、「レインズ・マーケット・インフォメーション」（RMI）にて公表しているもの。 ・掲載件数 約30.8万件（令和5年9月時点累計） ※令和3年2月以降の情報を掲載
小学校区	用途地域		学区		
中学校区	立地適正化計画区域				

※太字は国土数値情報を使用かつAPIで提供予定

※このほか、背景地図から、コンビニエンスストアなどの商業施設、バス停留所、公園などの場所を確認することが可能

※運用開始後も、ニーズの把握につとめ、行政機関等が収集した情報があるものについて掲載を検討していく予定